



学校だより

おらほの名足

南三陸町立名足小学校

令和7年4月28日 No.2

南三陸町歌津字中山14番地

文責：教頭 山口

学校教育目標 「進んでかわり、夢と志をもって、たくましく未来を切り拓く児童の育成」

めざす児童像 ○豊かに学ぶ子供 ○思いやりのある子供 ○心と体をきたえる子供

ホームページ：<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/27、html>



御来校ありがとうございました

4月19日(土)に今年度最初の学習参観とPTA総会、学級懇談会を行いました。集中して学習する子供たちの姿を保護者の皆様に見守っていただきました。また、学習参観後のPTA総会や各学級懇談会にも多くの保護者の皆様に御出席いただき、感謝申し上げます。学級懇談会で特に話題になったのは、宿題のあり方についてです。全員に同じ量の宿題を課してきた時代とは異なり、今年度の名足小では毎日1ページの内容を自分なりに工夫して取り組む自主学習を宿題とします。栄養の偏りがなく、彩りの良いお弁当を毎日作るイメージです。粘り強く取り組む態度や長所を伸ばしたり苦手を克服したりしようとする主体性を育むことを目指しています。思考が柔軟な子供たちは早速楽しみながら取り組んでいますので、毎日頑張る姿や内容の工夫などについて保護者の皆様からの励ましがあれば、より未来の可能性につながっていくものと考えます。今年度も学校運営協議会を中心として保護者、地域の皆様と連携し、学校の教育活動やPTA活動を進めていきたいと考えておりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



温かい雰囲気のかば児童会です

今年度の新しい仲間14名を歓迎する「1年生を迎える会」が、4月15日(火)に児童会主催で行われました。1年生へのインタビューでは、自分の名前と好きなものをはっきり答えることができました。全員で名足小学校〇×ゲームを楽しんだ後には1年生から感謝の言葉が伝えられ、様々な役割を分担して本番に臨んだ上級生も、見守る教職員も笑顔が満開でした。また、会全体の準備や進行などを担当した計画委員の活躍ぶりは、今後の児童会活動の充実が期待されるものでした。



「自分で自分の命を守る子に」

4月18日(金)には、地震・津波を想定した避難訓練を行いました。放送での指示を聞き、担任と共に机の下に隠れる一次避難、避難通路を通して職員駐車場へ逃げる二次避難、さらに高台へ逃げる三次避難と、自ら状況を判断し、確実に自分の命を守る訓練です。初参加の1年生も経験者の上級生も、全員が真剣な表情で参加し、名足こども園まで無事避難することができました。この他にも火災想定や不審者想定など、多様な想定での避難訓練を通して常に冷静に判断し、落ち着いて行動できる子供になってほしいと考えています。御家庭でも万が一に備えた持ち物等



の準備をしたり、どのルートでどこへ避難するか話し合ったりするなど、常に自分事として考え、危機意識を高くもって行動することの大切さについてお声掛けください。

4月22日(火)の交通安全教室では、南三陸警察署や歌津駐在所、南三陸町歌津地区交通指導隊の方々に来校いただき、横断の仕方や自転車の乗り方などについて学びました。子供たちは集中して話を聞き、約束や注意点を守って行動することができました。今後も安全な生活のためにできることを考え、自分で自分の命を守れるよう指導して参ります。